



心ひとつに

校訓「心ひとつに 明日を拓く」
教育目標「気づき、考え、行動する生徒の育成」

美郷町立美郷中学校
令和6年2月22日
文責：校長



* 本校ホームページ→

後期期末・実力テスト 人は、なぜ学ぶのか？



21日は、1・2年生の後期末テストと3年生にとって最後の実力テストでした。テストが近付くと、「なぜ勉強しなければならないのだろう？」と考える人が増えるようですが、学ぶ目的は、目の前のテストのためだけではないはずです。「自分がやりたい仕事に就くため」、「自分の夢を実現するため」、「豊かな人生を送るため」など、人それぞれかもしれませんが、自分の将来につなげるためのものであることは確かです。このことに関する、先人の言葉を紹介し、自分の考えを導き出すヒントになるかもしれません。

- ★「学べば学ぶほど、自分がどれだけ無知であるか思い知らされる、自分の無知に気づけば気づくほど、より一層学びたくなる。」
(アインシュタイン)
- ★「成功しない人がいたとしたら、それは考えることと、努力すること、この2つをやらないからではないだろうか。」(エジソン)
- ★「人に魚を与えると1日で食べてしまうが、人に『魚の獲り方』を教えれば生涯食べていく事が出来る。」(中国のことわざ)

アインシュタインの言葉からは、世の中には自分の知らないことがたくさんあり、それを知れば知るほどもっと知りたくなるという知的好奇心を満たしたいとの思いが伝わってきます。

エジソンは、電球を発明する際に、1万回もの失敗をしたようですが、その際に「私は失敗したことがない。ただ、1万通りのうまく行かない方法を見つけただけだ。」と発言したとされています。目的達成まで学び続けることの大切さが感じられます。

「ことわざ」からは、生きる術を身に付けるための学びとも受け取れます。

「雲外蒼天」。学びそのものにも喜びがあるはずですが、今はそう感じられなくても継続すれば、その先には明るい未来があるはずです。



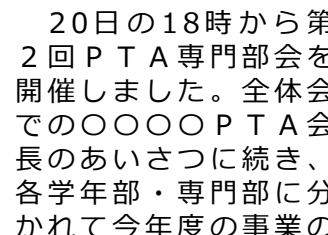
校内研究授業

〇〇〇〇教諭が、16日には1年3組の道徳、20日には1年4組の音楽の研究授業を行いました。道徳では、郷土の伝統文化を守ることの大切さや、関わり方についての考えを深めることができました。

音楽では日本の伝統的な和楽器である箏の奏法を生かして、「さくらさくら」にふさわしい表現について考え、思いや意図をもつことがねらいでした。2人組で、互いの目指す表現を紹介し合い、協力しながら練習に取り組む姿が印象的でした。



PTA専門部会



20日の18時から第2回PTA専門部会を開催しました。全体会での〇〇〇〇PTA会長のあいさつに続き、各学年部・専門部に分かれて今年度の事業の振り返りと、来年度への申し送りについて話し合っていました。年度末を控え、ご多用な中、たくさんの方々にご参加いただきました。ありがとうございました。

生徒の活躍

☆ 令和5年度
美郷町スポーツ賞



【奨励賞】

- | | |
|-----------|-----------|
| 〇〇〇〇 (卓球) | 〇〇〇〇 (卓球) |
| 〇〇〇〇 (相撲) | 〇〇〇〇 (空手) |
| 〇〇〇〇 (駅伝) | 〇〇〇〇 (駅伝) |
| 〇〇〇〇 (駅伝) | |